

中国における高等教育の財政構造の変動に関する実証研究 —日本及びアメリカとの比較

研究概要

本研究は、中国と日本、さらにアメリカとの比較を視野に入れて、各国の高等教育の財政的な構造のありかたについて、体系的にデータ収集して分析を行い、そこから各国の政策の特質を見出すことを目的とします。



IR(Institutional Research)室

劉文君 准教授 Wenjun Liu

研究キーワード: 高等教育制度・政策 教育経済 高等教育財政 教育と産業

URL: <http://researchmap.jp/g0000213095/>

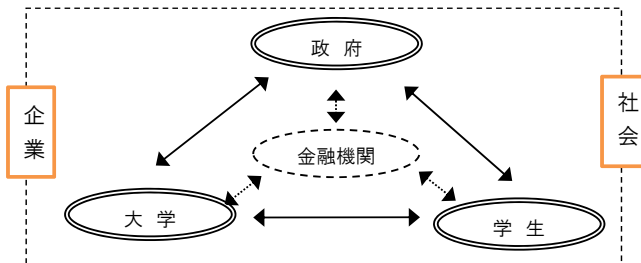
研究シリーズの内容

現代の各国の高等教育は、量的拡大から質的保証という転換とともに、市場化という強い波にさらされています。高等教育の市場化は、拡大・変化する社会の需要により密接に対応し、より効率的に運営するとともに、さらに資源を社会から多元的に獲得する必要性を強めています。すなわち、高等教育の財政的戦略が一層問われるようになっていきます。

本研究は、中国と日本、さらにアメリカとの比較を視野に入れて、各国の高等教育の財政的な構造のありかたについて、体系的にデータ収集して分析を行い、そこから各国の政策の特質を見出すことを目的とします。

日本と中国とアメリカの高等教育のこれまでの市場化の動きは共通点が多く、また、直面する財政的な課題も少なくない。一方、すでにユニバーサル段階に入った日本とアメリカのマス段階での経験は、これからマス化、ユニバーサル化に向かおうとしている中国に貴重な示唆を与えると思われる。他方、急速にマス化に突入して、市場化を進行させ、様々な大胆な試行が行われている中国の経験と教訓は日本に重要な参考になりえます。このように、日本と中国との比較の視点から高等教育の市場化と財政的課題について研究を行うことは日中両国の高等教育改革の基礎となる知見を提供し、政策決定に貢献することが期待できます。

図 高等教育市場に関する分析の見取り図



活用例・産業界へのアピールポイント

産学連携、大学のガバナンスのあり方、学生支援制度の策定、高等教育改革の基礎となる知見を提供できます。

特記事項(関連する発表論文・特許名称・出願番号等)

本調査研究は科学研究費の補助を受けています